

# FX NEWS PRESS

2023年  
9月号

2023年9月1日発行  
FXニュースプレス  
(No.201)

AIゴールド証券  
コンサルティング部  
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

## 米ドル円

ジャクソンホール、サプライズなしで通過。  
9月FOMCは利上げ見送りがコンセンサス？

【セミナーのご案内】

- ▶ 9/16(土) 14:00～16:20 【大阪】  
エミン・ユルマスズ氏が為替相場を切る！  
～世界経済・為替の見通し～
- ▶ 9/30(土) 14:00～15:00 【オンライン】  
叶内文子の「円活倶楽部Ⅱ」  
池辺雪子氏登壇！  
明日から使えるテクニカル分析Ⅱ(応用編)
- ▶ 10/28(土) 14:00～16:00 【横浜】  
FX投資セミナーIN横浜(森永康平氏登壇)  
～世界経済・為替の見通し～
- ▶ 11/11(土) 13:30～16:00 【名古屋】
- ▶ 12/9(土) 13:30～16:00 【熊本】  
エミン・ユルマスズ氏が為替相場を切る！  
～世界経済・為替の見通し～

詳しくはホームページをご覧ください

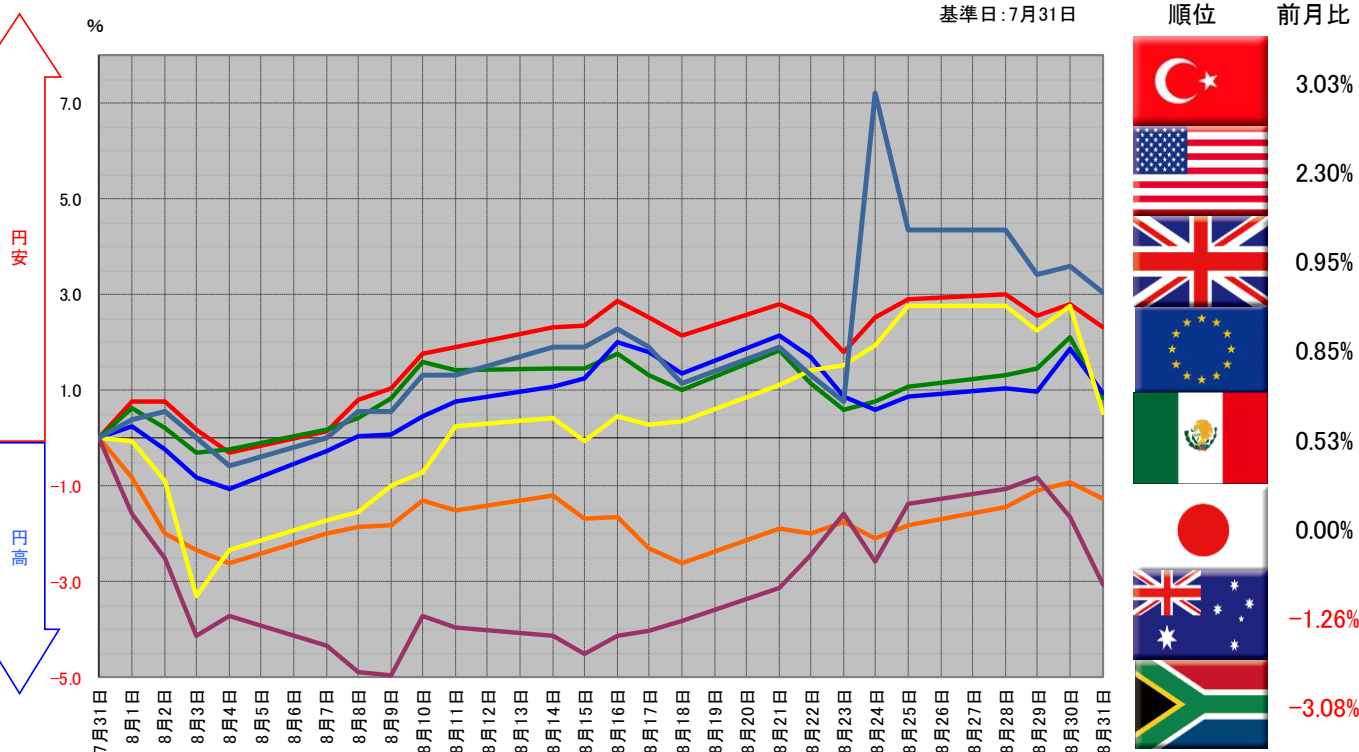
AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]  
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

米ドル円 (基準値: 142.265)    ユーロ円 (基準値: 156.47)    ボンド円 (基準値: 182.66)    豪ドル円 (基準値: 95.59)  
 ペソ円 (基準値: 8.5)    ランド円 (基準値: 7.96)    トルコ円 (基準値: 5.28)

基準日: 7月31日

順位    前月比



### 8月2日 米国債の格付けが引き下げ

この日格付大手のフィッチは、米国債の格付けを最上位の「AAA」から「AA+」へと1ランク引き下げた。米国債の格下げは、2011年8月にS&P社が実施して以来12年ぶり。フィッチは格下げ理由として、(1)今後3年間に予想される財政悪化、(2)高水準かつ増大する一般政府債務残高、(3)度重なる債務上限問題での膠着(こうちやく)と土壇場での解決に反映されている、過去20年間の「AAA」格付けの他国と比較したガバナンスの低下の3点を挙げた。フィッチは今年5月に、米連邦政府の債務上限問題の紛糾を受けて、米国債の格付けを見直す、と発表。この時点である程度予見されていたこともあり、また、S&Pの格下げに追随する動きでもあったことから、発表直後は若干のドル安以外、金融市場の反応は限られた。

### 8月3日 英中銀が追加利上げ

この日、英中銀にあたるイングランド銀行が金融政策委員会を開催し利上げを発表。政策金利を0.25%引き上げ5.25%にすることを決定した。利上げは一昨年12月以降14会合連続で、政策金利が5.25%に達するのはリーマンショックが起きた2008年以來15年ぶり。英国では6月の消費者物価指数が前年比7.9%の上昇と、引き続き物価目標の2%を大きく上回っており、イングランド銀行がインフレを抑え込む姿勢を示す格好となった。利上げ発表を受けポンドは下落。前日まで市場は利上げ幅が0.25%と0.50%とで見方が分かれていたことから、大き目の利上げ幅を予想していた市場参加者の失望売りが目立つ展開となった。ポンド円は一時月間安値である180.43をつける場面がみられた。

### 8月4日 米雇用統計

米労働省がこの日発表した7月の非農業部門雇用者数は前月から18万7,000人増と、市場予想の20万人増を下回った。就業者数が前月から26万8,000人増加し、失業者数が11万6,000人減少した結果、失業率は前月から0.1ポイント低下の3.5%に。平均時給は33.74ドル(前月: 33.60ドル)で、前月比0.4%増(前月: 0.4%増)、前年同月比4.4%増(前月: 4.4%増)となった。市場では、依然として賃金は高水準であるとしながらも伸びは緩やかになりつつあるとして、米労働市場の正常化が意識される結果に。米ドル円は軟調に推移し一時141円台半ばまで下落した。

### 8月8日 米銀10行の格付けが引き下げ

米格付大手のムーディーズは8日に、米銀10行の格付けを1段階引き下げた。格下げは中小地方銀行が対象。米国では先週、格付会社のフィッチが米国債の格下げを行い、財政環境の悪化や財政規律のガバナンスなどの問題点を浮かび上がらせたが、今回の銀行の格下げは、米国銀行システムの脆弱性を浮かび上がらせることになり、ともに米国が抱える弱点を改めて思い起こさせるものに。ムーディーズはリスク要因として、長期金利の大幅上昇を引き金に3月には中堅銀行の破綻が相次いだ、預金流出や財務悪化の懸念が依然続いていることを指摘した。

### 8月10日 メキシコ中銀が政策金利据え置き

メキシコ銀行(中央銀行)はこの日、政策金利を11.25%で据え置きと発表した。据え置きは3会合連続。7月のインフレ率は4.79%と2年4カ月ぶりに5%を下回っており、中銀はインフレ率が政策目標の上限である4%を下回るの2年4~6月になるとの見通しを示した。

### 8月10日 米CPI

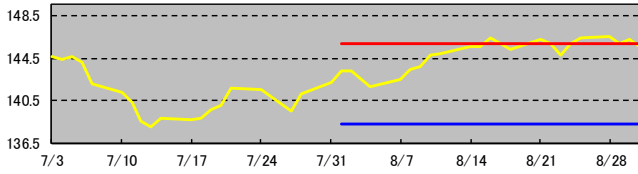
米労働省がこの日発表した2023年7月の消費者物価指数(CPI)は、前年同月比3.2%上昇と、前月の3.0%上昇からやや上昇し、市場予測(3.3%上昇)をわずかに下回った。変動の大きいエネルギーと食料品を除いたコア指数は同4.7%上昇で、前月の4.8%上昇からわずかに低下。前月比ではCPI、コア指数ともに0.2%上昇と、低い伸びにとどまった。今回の結果では、CPIが2カ月連続で3%程度の上昇率となり、鈍化傾向があらためて確認された一方、住居費が高止まりの重しになっており、FRBが掲げる2%の物価目標を達成するためには課題が残されていることも確認された。また、物価とともに金融政策を判断する主要指標の雇用統計では、新規雇用者数の伸びが2カ月連続で20万人を下回るなど、労働需給逼迫の改善が窺える一方、低水準を維持する失業率や高い伸びを続ける平均賃金など、依然として物価上昇の要因となり得るデータも示されている。CPIの内容を受け金融市場では、次回9月12~13日に開催されるFOMCでは政策金利が約90%の確率で据え置かれる(5.25~5.50%)との予想がなされた。

### 8月25日 パウエルFRB議長が講演

米カンザスシティ連銀主催の国際経済シンポジウム「ジャクソンホール会議」が、24~26日の日程で開催された。この日パウエルFRB議長が講演を行い、「インフレを持続的に2%まで低下させるには、潜在成長率以下の経済成長と、労働市場の軟化が必要である」と明言。ややタカ派的な印象を滲ませながらも、追加利上げと据え置きはデータ次第で決める方針が改めて示された。サブライズはなく、9月FOMCの金利据え置き予想に変化なし。

ドル円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
138.30	145.80



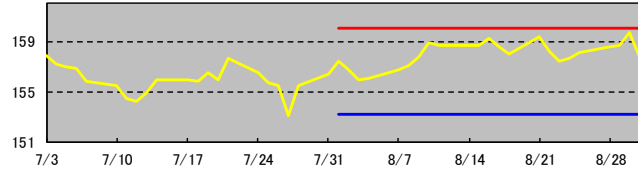
逆張り方針 評価【×】

コメント

予想レンジ内で推移したが、下値は限られた。

ユーロ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
153.20	160.00



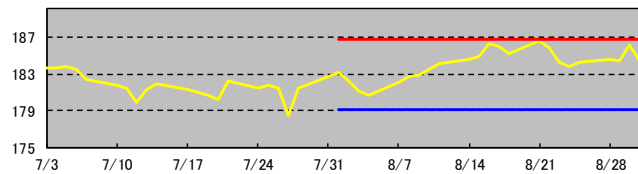
逆張り方針 評価【○】

コメント

予想レンジ内で推移した。

ポンド円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
179.10	186.70



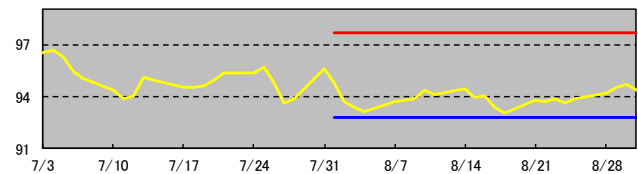
逆張り方針 評価【○】

コメント

予想レンジ内で推移した。

豪ドル円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
92.80	97.70



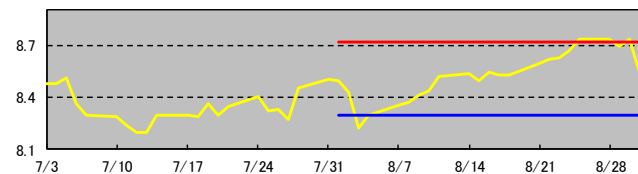
逆張り方針 評価【×】

コメント

予想レンジ内で推移したが、上値は限られた。

ペソ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.30	8.72



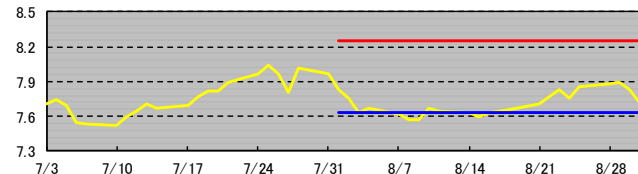
逆張り方針 評価【○】

コメント

予想レンジ内で推移した。

ランド円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.63	8.25



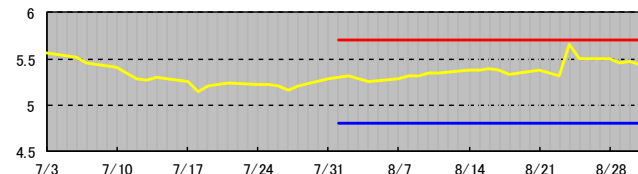
逆張り方針 評価【×】

コメント

予想レンジ内で推移したが、上値は限られた。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
4.80	5.70



逆張り方針 評価【×】

コメント

予想レンジ内で推移したが、下値は限られた。

# 米ドル/円 【逆張り方針】

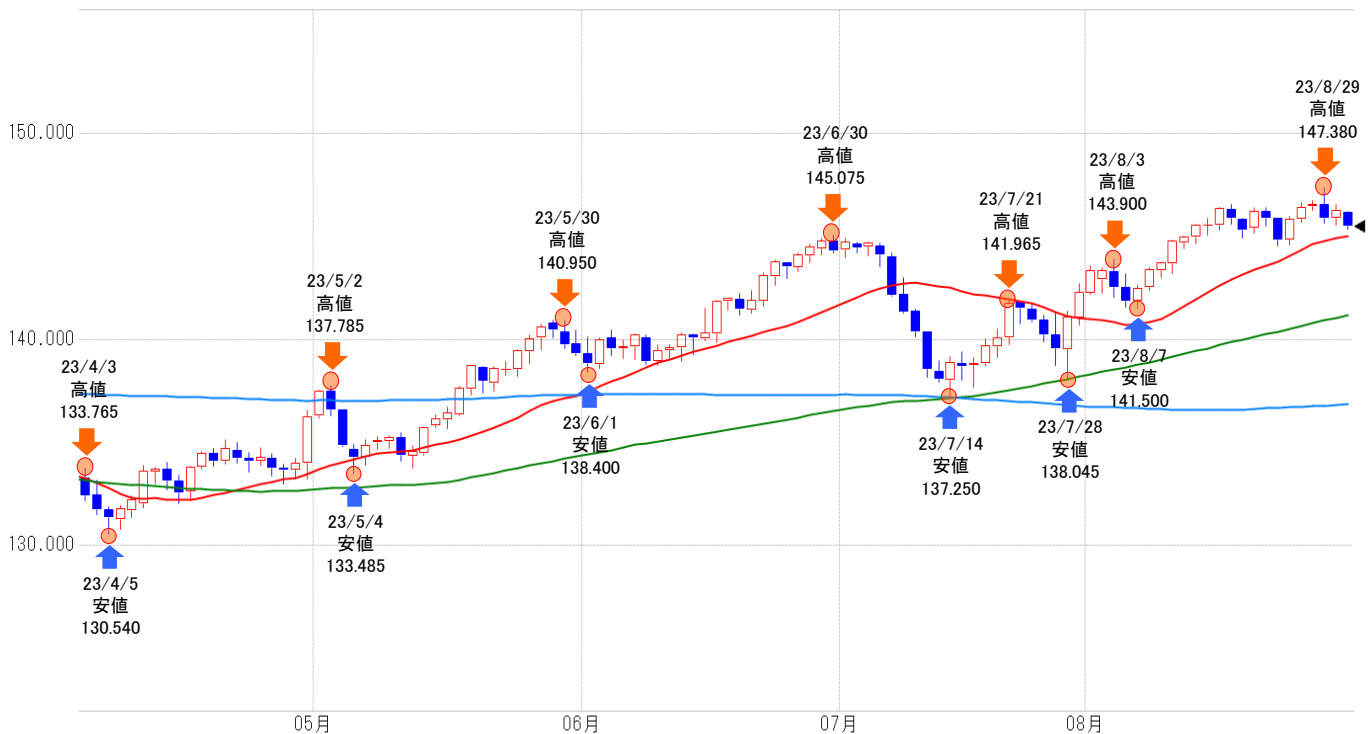
予想レンジ  
 ↑ 148.10円  
 ↓ 142.00円



2023年4月3日～2023年8月31日

米ドル/円 [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、22/11/7高値(147.57)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。8月の値動きから導き出した計算値(148.09)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、節目142円がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(142.00)を下抜けた場合。この場合は節目140円を試す展開が考えられます。

## ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/1 21:30	8月非農業部門雇用者数		18.7万人	★★★
9/1 22:45	8月製造業PMI		47.0	★★
9/1 23:00	8月ISM製造業景気指数		47.1	★★★
9/5 23:00	7月耐久財受注(前月比)		4.6%	★★
9/6 21:30	7月貿易収支		-655億USD	★★
9/6 23:00	8月ISM非製造業景気指数		52.7	★★
9/10 21:30	8月消費者物価指数(コア)(前年比)		4.7%	★★★
9/14 21:30	8月小売売上高(前月比)		0.7%	★★
9/21 3:00	FOMC政策金利		5.25-5.50%	★★★
9/22 22:45	9月製造業PMI		47.0	★★

〈相場の格言〉大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2023年4月3日～2023年8月31日

ユーロ/円 [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、節目160円が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。8月の値動きから導き出した計算値(160.17)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(154.08)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(154.00)を下抜けた場合。この場合は節目152円を試す展開が考えられます。

### ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/1 17:00	8月製造業PMI		43.7	★★★
9/5 17:00	8月サービス業PMI		50.9	★★★
9/7 18:00	第2四半期GDP(前年比)		0.6%	★★★★
9/12 18:00	9月ZEW景況感指数		-5.5	★★★
9/13 18:00	7月鉱工業生産指数(前年比)		-1.2%	★★★
9/14 21:15	ECB政策金利		4.25%	★★★★
9/15 18:00	7月貿易収支(季調済)		125.0億EUR	★★★
9/22 18:00	9月製造業PMI		43.7	★★★
9/28 18:00	9月景況感指数		93.3	★★★★
9/29 18:00	9月消費者物価指数(コア)(前年比)			★★★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

# ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 187.00円  
↓ 180.30円



2023年4月3日～2023年8月31日

ポンド/円 [日足]

移動平均線： - 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



メインシナリオ **70%**

実線は、節目186円が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。15/11/23高値(187.00)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8月の値動きから導き出した計算値(180.32)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ **30%**

予想レンジの下限(180.30)を下抜けた場合。この場合は節目178円を試す展開が考えられます。

## ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/1 15:00	8月ネーションワイド住宅価格指数(前年比)		-4.8%	★★
9/1 17:30	8月製造業PMI		42.5	★★
9/5 17:30	8月非製造業PMI		51.5	★★
9/6 17:30	8月建設業PMI		51.7	★★
9/12 15:00	7月ILO失業率		4.2%	★★
9/13 15:00	7月鉱工業生産(前年比)		0.7%	★★
9/20 15:00	8月消費者物価指数(前年比)		6.8%	★★★★
9/21 20:00	英中銀政策金利		5.25%	★★★★
9/22 15:00	8月小売売上高(前月比)		-1.2%	★★
9/29 15:00	第2四半期実質GDP(前年比)		0.4%	★★★★

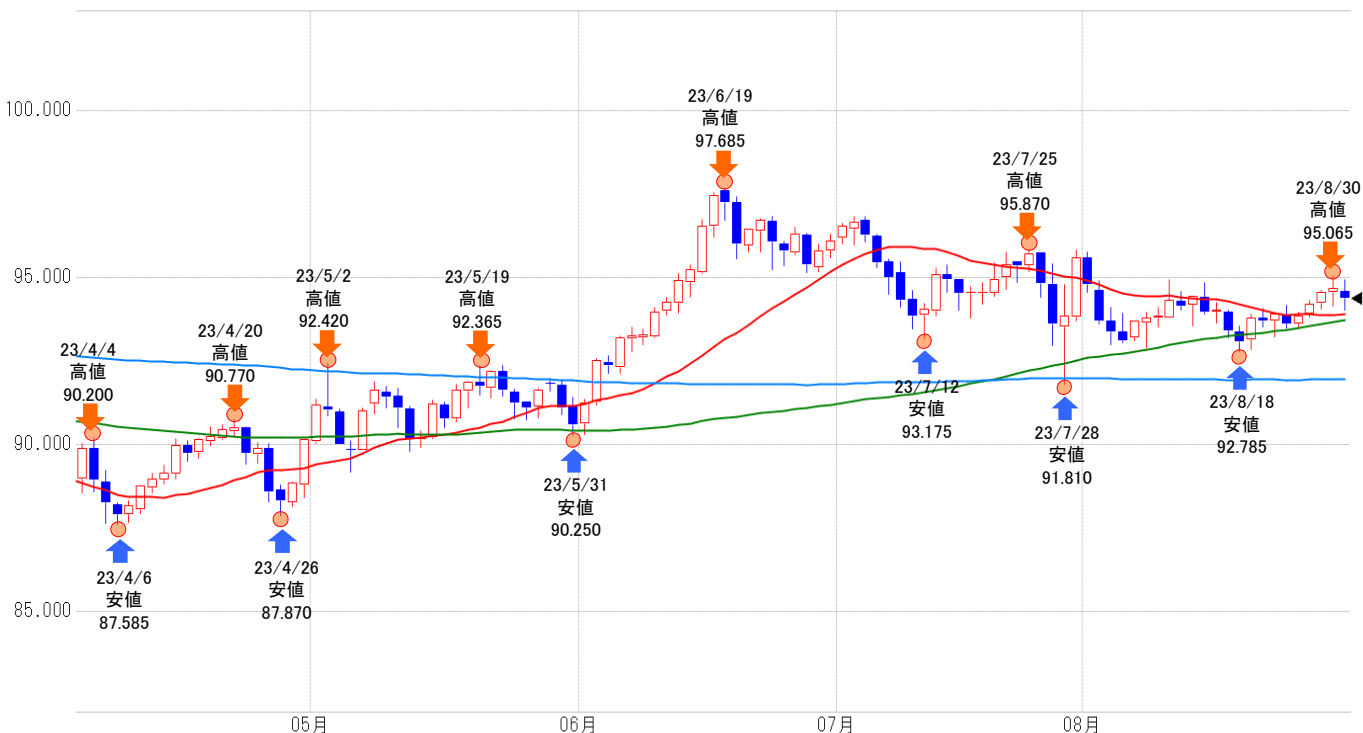
〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



2023年4月3日～2023年8月31日

豪ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、節目95円が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。7/25高値(95.87)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8月の値動きから導き出した計算値(92.42)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(92.40)を下抜けた場合。この場合は6/2安値(91.18)を試す展開が考えられます。

### ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/5 10:30	第2四半期経常収支		123.0億AUD	★★
9/5 13:30	豪中銀政策金利		4.10%	★★★
9/6 10:30	7月貿易収支		113.21億AUD	★★
9/6 10:30	第2四半期実質GDP(前年比)		2.3%	★★
9/12 9:30	9月Westpac消費者信頼感指数(前月比)		-0.40%	★★
9/14 10:30	8月雇用者数(前月比)		-1.46万人	★★
9/14 10:30	8月失業率		3.70%	★★
9/20 9:30	8月Westpac先行指数(前月比)		-0.03%	★★
9/27 10:30	8月消費者物価指数(前年比)		4.90%	★★
9/28 10:30	8月小売売上高(前月比)		0.50%	★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

# メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 8.810円

↓ 8.270円



2023年4月3日～2023年8月31日

メキシコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は節目8.8円が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。しかし21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。8月の値動きから導き出した計算値(8.805)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8/8安値(8.275)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.270)を下抜けた場合。この場合は7/13安値(8.135)を試す展開が考えられます。

### ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/7 21:00	8月消費者物価指数(前月比)		0.48%	★★★
9/7 21:00	8月消費者物価指数(前年比)		4.79%	★★★
9/29 4:00	メキシコ中銀政策金利		11.25%	★★★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)





2023年4月3日～2023年8月31日

ランド/円 【日足】

移動平均線： - 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、8/1高値(7.980)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(7.995)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、7/7安値(7.445)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.440)を下抜けた場合。この場合は6/8安値(7.305)を試す展開が考えられます。

### 📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
9/1 21:30	カナダ	第2四半期実質GDP(前期比年率)		0.30%	★★
9/5 18:30	南アフリカ	第2四半期 実質GDP(前年比)		0.20%	★★
9/6 23:00	カナダ	カナダ中銀政策金利		5.00%	★★★
9/8 8:50	日本	第2四半期実質GDP(前期比)		1.50%	★★
9/8 21:30	カナダ	8月失業率		5.50%	★★
9/19 21:30	カナダ	8月消費者物価指数(前年比)		3.30%	★★
9/20 17:00	南アフリカ	8月消費者物価指数(前年比)		4.7%	★★
9/22 8:30	日本	8月消費者物価指数(前年比)		3.30%	★★
9/22 未定	日本	日銀政策金利		-0.10%	★★★
未定	南アフリカ	南ア中銀政策金利		8.25%	★★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

# トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 5.80円  
↓ 5.10円



2023年4月3日～2023年8月31日

トルコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、7/3高値(5.80)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。7/3高値(5.80)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、8月の値動きから導き出した計算値(5.11)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(5.10)を下抜けた場合。この場合は8月の値動きから導き出した計算値の下限(4.82)を試す展開が考えられます。

## ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
9/1 16:00	8月製造業PMI		49.9	★★
9/4 16:00	8月消費者物価指数(前年比)		47.83%	★★
9/4 16:00	8月生産者物価指数(前年比)		44.50%	★★
9/11 16:00	7月失業率		9.6%	★★
9/11 16:00	7月鉱工業生産指数(前年比)		0.60%	★★
9/11 16:00	7月経常収支		6.7億USD	★★
9/21 16:00	9月消費者信頼感指数		68.0	★★
9/21 20:00	トルコ中銀 政策金利		25.00%	★★★★
9/25 16:00	9月設備稼働率		76.1%	★★
9/29 16:00	8月貿易収支		-122.2億USD	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りがなく、逆日歩に売りがなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)

# ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ  
 ↑ 1.1040  
 ↓ 1.0670



2023年4月3日～2023年8月31日

ユーロ/米ドル 【日足】

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、6/14安値(1.0775)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。8月の値動きから導き出した計算値(1.1037)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/7安値(1.0670)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.0670)を下抜けた場合。この場合は3/16安値(1.0550)を試す展開が考えられます。

### ② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
22年	9月	3,399円	789円	2,466円	1,968円	4,909円	3,426円	1,046円	-18.93ドル
	10月	4,068円	1,106円	2,892円	2,007円	5,604円	3,857円	1,006円	-19.88ドル
	11月	4,890円	1,990円	4,143円	2,261円	5,935円	4,292円	642円	-22.65ドル
	12月	5,509円	2,376円	4,663円	2,203円	6,191円	4,244円	531円	-26.81ドル
23年	1月	4,903円	2,531円	4,606円	2,245円	5,283円	3,858円	531円	-21.63ドル
	2月	5,009円	2,873円	4,989円	2,420円	5,747円	1,407円	532円	-19.32ドル
	3月	6,264円	3,938円	6,174円	2,907円	7,471円	4,702円	973円	-21.49ドル
	4月	6,423円	4,275円	6,689円	2,937円	8,318円	5,099円	1,402円	-12.59ドル
	5月	5,735円	3,917円	5,939円	2,651円	7,522円	4,205円	1,882円	-20.78ドル
	6月	6,283円	4,490円	7,280円	3,517円	7,852円	5,096円	1,604円	-16.96ドル
	7月	6,105円	4,608円	7,562円	3,298円	7,132円	4,949円	597円	-15.84ドル
	8月	7,509円	5,800円	9,292円	3,639円	8,869円	5,801円	1,090円	-16.84ドル
	計	66,097円	38,693円	66,695円	32,053円	80,833円	50,936円	11,836円	-233.72ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)

## 【各国基礎データ】

		日本	米国	ユーロ	英国	豪州	NZ	カナダ	南ア	トルコ	メキシコ
政策金利	2023年3月	-0.10	5.00	3.50	4.25	3.60	4.75	4.50	7.75	8.50	11.25
	2023年4月	-0.10	5.25	3.50	4.25	3.60	5.25	4.50	7.75	8.50	11.25
	2023年5月	-0.10	5.25	3.75	4.50	3.85	5.50	4.50	8.25	8.50	11.25
	2023年6月	-0.10	5.25	4.00	5.00	4.10	5.50	4.75	8.25	15.00	11.25
	2023年7月	-0.10	5.50	4.25	5.00	4.10	5.50	5.00	8.25	17.50	11.25
	2023年8月	-0.10	5.50	4.25	5.25	4.10	5.50	5.00	8.25	25.00	11.25
失業率	2023年2月	2.6	3.6	6.6	3.8	3.5	3.4	5.0	32.7	10.2	2.7
	2023年3月	2.8	3.5	6.5	3.9	3.5	3.4	5.0	32.9	10.1	2.4
	2023年4月	2.6	3.4	6.5	3.8	3.7	3.4	5.0	32.9	10.2	2.8
	2023年5月	2.6	3.7	6.5	4.0	3.6	3.4	5.2	32.9	9.5	3.0
	2023年6月	2.5	3.6	6.4	4.2	3.5	3.6	5.4	32.6	9.6	2.7
	2023年7月	2.7	3.5	6.4	-	3.7	-	5.5	-	-	2.9
GDP	2021年 4Q	1.2	7.0	4.7	6.6	4.6	6.0	1.7	1.7	9.6	1.2
	2022年 1Q	-0.7	-1.5	5.4	8.7	3.1	5.2	0.6	2.7	7.6	1.0
	2022年 2Q	1.4	-0.6	4.2	4.4	3.1	1.2	0.9	0.2	7.8	1.1
	2022年 3Q	-0.4	2.9	2.3	1.9	6.0	2.9	0.6	4.2	4.0	0.9
	2022年 4Q	0.1	2.7	1.8	0.6	2.6	2.7	0.0	0.8	3.5	0.5
	2023年 1Q	0.7	-	1.0	0.2	2.3	2.9	0.8	0.2	4.0	1.0
10年国債	2023年3月	0.324	3.490	2.366	3.489	3.310	4.225	2.899	9.830	10.31	8.829
	2023年4月	0.398	3.464	2.320	3.717	3.386	4.110	2.840	10.180	12.60	8.779
	2023年5月	0.406	3.637	2.279	4.179	3.604	4.333	3.186	11.300	10.23	8.794
	2023年6月	0.396	3.819	2.394	4.387	3.983	4.654	3.271	10.510	16.34	8.774
	2023年7月	0.604	3.957	2.467	4.312	4.058	4.726	3.502	10.215	18.41	8.868
	2023年8月	0.651	4.091	2.471	4.361	3.995	4.900	3.565	10.275	18.45	9.684

### 【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。  
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】  
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり2,220円~74,480円(2023年9月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

### 【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員